


今年も

ピンクリボン in SAPPORO 2016 に参加しました

- ・2016年7月31日（日曜日）
- ・さっぽろホコテン
（南1条西3丁目 パルコ、三越間）
- ・天気  （ときどき雨…）

今回で4回目の参加です。

当乳腺センターからは、医師4名、看護師2名、検査技師2名、事務系4名の計12名+タッピーで参加しました。



当院の今年のテーマは「若年性乳がん」。40歳未満の若い方へのがん検診の受診勧奨とあわせて、エコー検査による検診を知っていただくために、昨年に引き続き超音波検査装置を持ち込みました。人工乳房モデル（当院後藤医師の自作、レシピは企業秘密）を使って、エコー検査とはどのようなものなのか実際に体験してもらいました。また、1か月に1回はしていただきたい、セルフチェックの仕方を触診モデルに触れていただきながら説明しました。

ブースの外では、当院の広報誌「たまねぎ通信 - 特集 乳腺センター -」と検診案内パンフレットを、中央舞台のにぎやかな音につられ集まってくる人々に「検診を受けましょう」と声をかけながら配りました。

今年も、東区マスコットキャラクター“タッピー”は、子供たちに大人気。小さな子供連れのママさん達の注目を集めるのに一役かってくれました。



最後は、鎌田乳腺センター長と後藤副センター長が舞台にたち、乳がん検診の大切さを発信してイベントは無事終了しました。



勤医協中央病院の地元「東区」のマスコットキャラクター



普段は病院のなかにこもりがちですが、このように外に出て、病院以外の方々と同じ思いをもちながら取り組むことの楽しさを実感!!この輪がますます大きくなるように、と思えた一日でした。来年も頑張るぞ。